



## 平成23年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場会社名 株式会社トーカン 上場取引所名  
 コード番号 7648 URL http://www.tokan-g.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 菊子 健二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理統括部長 (氏名) 神谷 亨 (TEL) 052-671-2915  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年9月期第3四半期の連結業績(平成22年10月1日～平成23年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第3四半期	109,910	1.5	788	116.8	1,003	89.0	370	37.2
22年9月期第3四半期	108,310	△5.7	363	—	531	187.2	269	215.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第3四半期	54 66	—
22年9月期第3四半期	40 88	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第3四半期	47,278	15,354	32.5	2,275 74
22年9月期	48,497	15,047	31.0	2,219 03

(参考) 自己資本 23年9月期第3四半期 15,354百万円 22年9月期 15,047百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	—	12 00	—	12 00	24 00
23年9月期	—	12 00	—		
23年9月期(予想)				12 00	24 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

## 3. 平成23年9月期の連結業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	2.9	980	36.9	1,280	32.4	570	79.0	84 06

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年9月期3Q	7,050,000株	22年9月期	7,050,000株
23年9月期3Q	302,800株	22年9月期	268,800株
23年9月期3Q	6,777,057株	22年9月期3Q	6,603,566株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
【第3四半期連結累計期間】 .....	6
【第3四半期連結会計期間】 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国向けの輸出増加や政府による政策効果によって企業業績に改善がみられましたが、資源価格の高騰や円高の長期化、さらに、本年3月に発生した東日本大震災による影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。食品流通業界におきましても、個人消費に持ち直しの動きがみられるものの、雇用・所得環境の不安から回復への動きは鈍く引続き厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は今期「超・中間流通イノベーターへの更なる実践 ―考働の広がり と 深耕―」をスローガンに、「活動領域の拡大と更なる機能の高度化」「スピーディーな意思決定と顧客対応」「主体的(W i l l)に考働する人材の育成」「安全・安心の徹底」「ローコスト運営の体質化」の基本方針に基づき活動しております。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の業績は新たな取引開始に加え既存得意先への納入拡大により売上高1,099億10百万円(前年同期比1.5%増)となりました。利益面では物流及び管理コストの削減及び関西地区における物流受託の拡大による収入増、並びに売上高の回復に伴う売上総利益の増加により営業利益は7億88百万円(同116.8%増)、経常利益は10億3百万円(同89.0%増)となりました。また四半期純利益は資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額及び東日本大震災による商品廃棄損失並びに有価証券の償還損などの特別損失3億29百万円を計上したことから3億70百万円(同37.2%増)となりました。

当社グループは、食品卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は472億78百万円となり、前連結会計年度末と比べて12億18百万円の減少となりました。これは主に未収入金が6億14百万円、現金及び預金が4億61百万円減少したことによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は319億23百万円となり、前連結会計年度末と比べて15億26百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が11億56百万円減少したことによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は153億54百万円となり、前連結会計年度末と比べて3億7百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が2億7百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年9月期の通期業績予想につきましては、平成22年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は14,551千円、経常利益は15,235千円、税金等調整前四半期純利益は204,096千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は502,544千円であります。

#### ②四半期連結損益計算書

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,306,544	1,768,339
受取手形及び売掛金	14,724,895	14,803,213
有価証券	99,970	145,380
商品及び製品	3,319,466	2,999,659
原材料及び貯蔵品	387,638	362,095
現先短期貸付金	3,699,025	3,799,871
未収入金	4,798,091	5,412,715
その他	316,621	433,839
貸倒引当金	△31,060	△33,385
流動資産合計	28,621,191	29,691,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,248,421	5,222,157
土地	4,573,146	4,573,146
その他(純額)	793,655	918,878
有形固定資産合計	10,615,223	10,714,182
無形固定資産		
投資その他の資産	401,810	531,403
投資有価証券	3,334,966	3,126,638
前払年金費用	121,662	157,646
その他(純額)	4,253,744	4,343,807
貸倒引当金	△70,392	△68,354
投資その他の資産合計	7,639,981	7,559,737
固定資産合計	18,657,015	18,805,324
資産合計	47,278,207	48,497,054

（単位：千円）

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,215,179	24,371,418
短期借入金	2,550,000	2,550,000
1年内返済予定の長期借入金	552,870	1,066,760
未払法人税等	61,473	410,539
賞与引当金	200,875	399,731
役員賞与引当金	17,250	15,000
その他	3,047,836	3,133,910
流動負債合計	29,645,484	31,947,360
固定負債		
長期借入金	685,740	371,920
退職給付引当金	35,233	32,877
役員退職慰労引当金	19,441	17,984
資産除去債務	493,489	—
その他	1,043,933	1,079,217
固定負債合計	2,277,837	1,501,999
負債合計	31,923,321	33,449,360
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	13,166,733	12,959,024
自己株式	△429,702	△388,537
株主資本合計	15,113,131	14,946,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	241,753	100,143
繰延ヘッジ損益	—	962
評価・換算差額等合計	241,753	101,106
純資産合計	15,354,885	15,047,694
負債純資産合計	47,278,207	48,497,054

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)
売上高	108,310,386	109,910,935
売上原価	97,472,171	98,861,719
売上総利益	10,838,215	11,049,216
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	4,570,891	4,493,482
給料及び手当	2,147,711	2,019,055
賞与引当金繰入額	154,386	179,982
役員賞与引当金繰入額	9,000	17,250
退職給付費用	95,240	98,838
役員退職慰労引当金繰入額	1,662	1,457
賃借料	1,084,940	1,011,000
貸倒引当金繰入額	493	—
その他	2,410,104	2,439,544
販売費及び一般管理費合計	10,474,430	10,260,610
営業利益	363,784	788,605
営業外収益		
受取利息	21,268	20,028
受取配当金	40,995	42,619
不動産賃貸料	111,420	98,369
その他	156,445	159,369
営業外収益合計	330,129	320,386
営業外費用		
支払利息	27,016	23,177
貸倒引当金繰入額	62,821	—
不動産賃貸費用	72,510	79,571
その他	284	2,341
営業外費用合計	162,632	105,090
経常利益	531,281	1,003,902
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	386
その他	263	20
特別利益合計	263	406
特別損失		
固定資産売却損	562	102
固定資産除却損	28,149	5,448
投資有価証券評価損	6,759	9,806
投資有価証券償還損	—	53,298
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	188,860
災害による損失	—	71,543
その他	1,212	—
特別損失合計	36,684	329,060
税金等調整前四半期純利益	494,861	675,248
法人税、住民税及び事業税	167,820	284,659
法人税等調整額	57,093	20,131
法人税等合計	224,913	304,791
少数株主損益調整前四半期純利益	—	370,457
四半期純利益	269,947	370,457



## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	35,640,817	35,779,617
売上原価	32,155,092	32,261,268
売上総利益	3,485,724	3,518,348
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,461,479	1,475,356
給料及び手当	623,421	552,510
賞与引当金繰入額	154,386	179,982
役員賞与引当金繰入額	3,000	5,750
退職給付費用	31,770	33,195
役員退職慰労引当金繰入額	739	477
賃借料	350,009	332,281
貸倒引当金繰入額	2,122	—
その他	810,267	839,175
販売費及び一般管理費合計	3,437,197	3,418,729
営業利益	48,527	99,619
営業外収益		
受取利息	6,303	6,562
受取配当金	21,264	22,160
不動産賃貸料	37,140	32,982
その他	64,781	56,087
営業外収益合計	129,490	117,793
営業外費用		
支払利息	10,679	8,516
不動産賃貸費用	24,008	22,722
その他	41	259
営業外費用合計	34,729	31,498
経常利益	143,288	185,913
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	173
その他	193	20
特別利益合計	193	193
特別損失		
固定資産売却損	562	41
固定資産除却損	23,157	1,446
投資有価証券評価損	2,804	2,401
災害による損失	—	12,480
特別損失合計	26,524	16,370
税金等調整前四半期純利益	116,956	169,737
法人税、住民税及び事業税	△8,034	△30,212
法人税等調整額	64,346	113,007
法人税等合計	56,312	82,794
少数株主損益調整前四半期純利益	—	86,942
四半期純利益	60,643	86,942

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	494,861	675,248
減価償却費	604,731	607,249
前払年金費用の増減額(△は増加)	29,485	35,984
賞与引当金の増減額(△は減少)	△237,546	△198,855
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,000	2,250
貸倒引当金の増減額(△は減少)	62,544	△286
受取利息及び受取配当金	△62,264	△62,648
支払利息	27,016	23,177
固定資産除却損	28,149	5,448
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	188,860
売上債権の増減額(△は増加)	425,546	78,318
たな卸資産の増減額(△は増加)	170,146	△345,349
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,305,100	△1,156,239
未収入金の増減額(△は増加)	230,127	613,931
その他	89,106	167,212
<b>小計</b>	<b>553,803</b>	<b>634,301</b>
利息及び配当金の受取額	56,315	55,701
利息の支払額	△28,457	△23,914
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	205,331	△625,457
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>786,992</b>	<b>40,629</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△99,972
固定資産の取得による支出	△944,437	△160,265
固定資産の除却による支出	△464	△1,379
投資有価証券の取得による支出	△31,693	△36,394
投資有価証券の償還による収入	204,943	147,701
その他	201,506	78
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△570,146</b>	<b>△150,232</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500,000	—
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△144,510	△700,070
リース債務の返済による支出	△38,934	△49,149
自己株式の取得による支出	△58,380	△41,165
自己株式の処分による収入	286,412	—
配当金の支払額	△158,249	△162,655
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>886,337</b>	<b>△453,039</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>1,103,183</b>	<b>△562,642</b>
現金及び現金同等物の期首残高	3,286,303	5,566,207
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>4,389,486</b>	<b>5,003,565</b>

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

**【事業の種類別セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)

事業の種類として、「食品卸売事業」及び「物流事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「食品卸売事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

**【所在地別セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)

提出会社及び連結子会社は、全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報に該当する事項はありません。

**【海外売上高】**

前第3四半期連結累計期間(自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

**【セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)

当社グループは、食品卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。